

## 第44回都留市体育祭り開催!!



7月7日・8日の2日間を中心に、都留市体育祭りが市内各地区体育振興会対抗により、各会場で行われました。各競技では地区の名譽をかけた約2,000名の選手が16種目21種別で熱戦を繰り広げた結果、東桂地区体育振興会が昨年に続き、みごと男女総合優勝2連覇を成し遂げました。

なお、7日にやまびこ競技場において開催された開会式において、都留市のスポーツ振興、発展に貢献された方に贈られる体育功労者賞及び優秀な成績を収めた団体・個人に贈られる体育協会奨励賞の授賞式がとり行われました。

大会の結果、並びに受賞者は次のとおりです。

**男女総合優勝** 東桂地区体育振興会

**準優勝** 禾生地区体育振興会

**第三位** 上谷地区体育振興会

**男子の部優勝** 東桂地区体育振興会

**準優勝** 禾生地区体育振興会

**第三位** 上谷地区体育振興会

**女子の部優勝** 東桂地区体育振興会

**準優勝** 禾生地区体育振興会

**第三位** 宝地区体育振興会

**都留市体育功労者賞受賞者**

高橋新吾(ゲートボール協会)

三枝栄治(サッカー協会)

岩澤和子(バレーボール協会)

上野雅子(禾生地区体育振興会)

清水詔夫(スポーツ少年団野球部会)

斉藤 実(ソフトテニス連盟)

吉田英治(野球連盟)

坂本義照(ソフトボール協会)

安中一晃(バスケットボール協会)

棚本かおり(剣道連盟)

荻窪達夫(都留市スポーツ推進委員会)

滝口 茂(陸上競技協会)

**都留市特別表彰者**

幡野恵美子(バウンドテニス協会)

第7回関東ブロック大会シニア

シングルの部 準優勝

**体育協会奨励賞**

佐野夢加

(ロンドンオリンピック陸上競技

女子4×100メートルリレー出場)

尾島詩織

(FISグラススキージュニア世

界選手権 ドイツ大会出場)

## Topics

## 都留市暴力団排除条例を施行しました

### 基本理念

- 暴力団を恐れない
- 暴力団に資金を提供しない
- 暴力団を利用しない
- 暴力団事務所を開設させない

昨年4月、「山梨県暴力団排除条例」が施行されたことを受け、本市では今年6月に暴力団排除条例を施行しました。

この条例は、暴力団排除の基本理念、市、市民、事業者の責務、暴力団の排除に関する基本的施策、青少年の健全な育成を図るための措置、暴力団員などに対する利益の供与の禁止などを定めています。

暴力団排除は、社会全体として、暴力団を恐れないこと、資金を提供しないこと、利用しないこと、事務所を開設させないことを基本として推進されなければなりません。

市、市民、事業者、警察その他関係機関による相互の連携・協力の下、みんなで暴力団を排除する活動を推進しましょう。

問合先 市行政管理課  
法制・安全室

### 条例の主な内容

#### 市の責務

市は、基本理念にのっとり、関係機関、市民などの連携を図りつつ、暴力団の排除に関する施策を総合的に推進します。

#### 市民等の責務

市民・事業者は、基本理念にのっとり、市が実施する暴力団排除に関する施策に協力するとともに、暴力団排除に資すると認められる情報を得たときは、市に当該情報を提供するように努めます。

#### 市の事務事業における措置

暴力団員又は暴力団員と密接な関係を有する者などを、公共工事などの入札に参加させないなど、市の事務事業から排除します。

#### 市民・事業者への支援

市は、市民、事業者などが暴力団の排除活動に取り組むことができるよう、情報の提供などの支援を行います。

#### 広報及び啓発

市は、市民及び事業者が暴力団の排除の重要性について理解を深め、暴力団の排除の気運が醸成されるよう、広報及び啓発を行います。